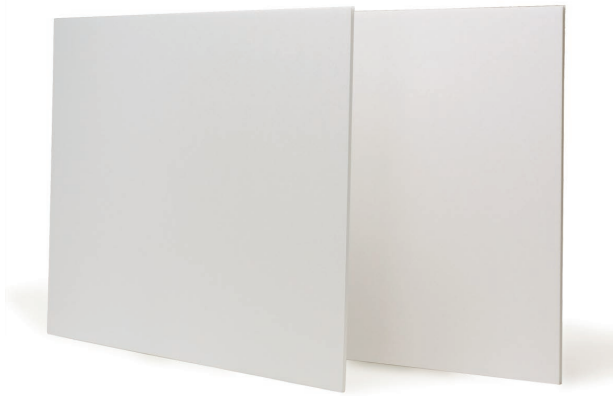




# スチレンボード

すちれんぼーど

あ  
か  
さ  
た  
な  
は  
ま  
や  
ら  
わ  
A  
B  
C  
D  
E  
F  
G  
H  
I  
J  
K  
L  
M  
N  
O  
P  
Q  
R  
S  
T  
U  
V  
W  
X  
Y  
Z  
数字



## 概要

スチレンボードは、気泡の細かい発泡スチロールでできた薄い板で、建築やインテリア等のモデル制作をはじめ、プレゼンテーションやディスプレイに利用されています。軽量で、カッターなどで簡単に切断・加工ができます。スチレンボードには、ボードの両面に紙が貼ってあるものと、貼っていないものがあります。

スチレンボードのサイズはB5から、3×6（さぶろく）判（＝ほぼ1畳の大きさ）まであり、厚さは1mm～7mmのものが主流です。表面に紙が貼っているボードは、白上質紙が一般的です。表面の紙は多くの場合、耐水性がないので、屋外など水に濡れる恐れのある場所では使用を避けるほうがよいでしょう。水彩絵具などで紙の上に直接描く際は、あまり水を含ませ過ぎると、薄いものでは反りが生じる場合があります。またスチレンボードは、やわらかく、傷がつきやすいので、取り扱い時に角をぶつかけたり、大きな力が加わったりしないよう気をつけましょう。

建築やインテリアのモデル制作で、スチレンボードを折り曲げたり加工したりする際は、曲面を作りやすい方向（グイっとしなる側）と、曲面を作りにくい方向（パキッと折れる側）があるので、加工する方向に注意しましょう。（制作前に余剰部分を軽く曲げるなどして確認しておくとういでしょう。）またモデル制作では、スチレンボードの商品パッケージに記載されている厚さ表示だけに頼らず、モデルを実際に、正しく計測しながら制作することが必要です。

発泡スチロール部分に直接、接着剤を使用する場合は、接着剤によっては発泡スチロールを溶かしてしまうことがあります。発泡スチロールに使用できる接着剤であることを確認してから使用しましょう。また、ボードの片面に糊がついていて、表面の剥離紙（はくりし）をはがして使用するものがあります。ポスターや写真などを貼ってパネル等を制作する時など、接着剤を付ける手間を省くことができます。スチレンボードは画材店、大型文房具店などで入手できます。

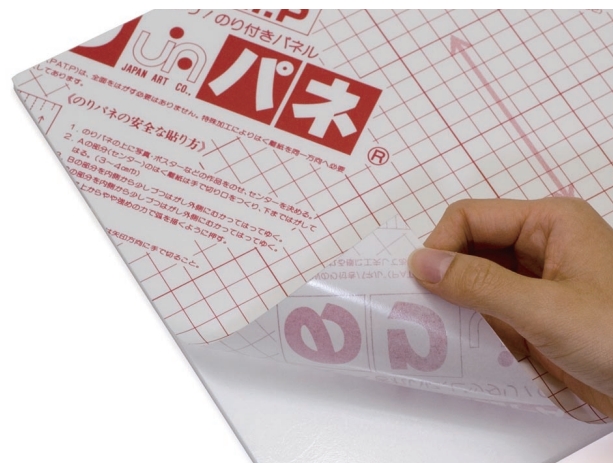


写真1. 表面に糊がついているボードは、はく離紙をはがして使  
用します。

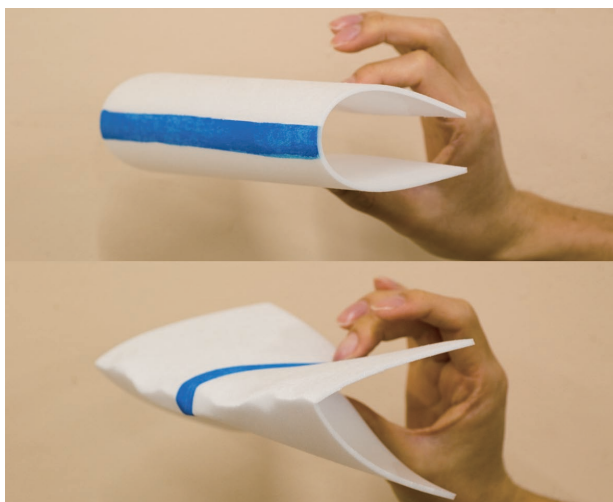


写真2. スチレンボードには、曲面を作りやすい方向と、曲面を  
作りにくい方向があります。（写真のスチレンボードは、表面に紙  
が貼っていないものを使用。）